

議会日誌

4日	自由クラブ行政視察 （福井県敦賀市、大阪府池田市、兵庫県豊岡市）
5日	新政クラブ行政視察 （大阪府八尾市、兵庫県宝塚市、静岡県掛川市）
6日	大阪府守口市議会視察來條
7日	栃木県足利市議会視察來條
8日	千葉県四街道市議会視察來條
9日	西川哲司議員行政視察 （青森県津軽市）
10日	総務文教常任委員会協議会
11日	三市議會議員合同研修会
12日	埼玉県戸田市議会視察來條
13日	議会報編集委員会・三市議長会議
14日	議会報編集委員会
15日	新潟県特別豪雪地帯市町村議会
16日	茨城県土浦市議会視察來條
17日	新潟市議会視察來條
18日	議会報編集委員会
19日	新潟県特別豪雪地帯市町村議会
20日	協議会中央要望（東京都）
21日	小中一貫教育等調査特別委員会
22日	平成23年7月新潟・福島豪雨に係る概要説明会
23日	新潟市議会視察來條
24日	議会報編集委員会
25日	新潟県特別豪雪地帯市町村議会
26日	協議会中央要望（東京都）
27日	新潟県特別豪雪地帯市町村議会
28日	議会報編集委員会
29日	議案概要説明会
30日	議会運営委員会
1日	全員協議会
2日	議会運営委員会
3日	議会報編集委員会
4日	議会報編集委員会
5日	議会報編集委員会
6日	議会報編集委員会
7日	議会報編集委員会
8日	議会報編集委員会
9日	議会報編集委員会
10日	議会報編集委員会
11日	議会報編集委員会
12日	議会報編集委員会
13日	議会報編集委員会
14日	議会報編集委員会
15日	議会報編集委員会
16日	議会報編集委員会
17日	議会報編集委員会
18日	議会報編集委員会
19日	議会報編集委員会
20日	議会報編集委員会
21日	議会報編集委員会
22日	議会報編集委員会
23日	議会報編集委員会
24日	議会報編集委員会
25日	議会報編集委員会
26日	議会報編集委員会
27日	議会報編集委員会
28日	議会報編集委員会
29日	議会報編集委員会
30日	議会報編集委員会

12月定例会日程

- 6日（火）本会議 提案説明
 7日（水）本会議 大綱質疑
 　～委員会付託、一般質問
 8日（木）
 9日（金）} 本会議 一般質問
 12日（月）
 13日（火）市民福祉常任委員会
 14日（水）経済建設常任委員会
 15日（木）総務文教常任委員会
 20日（火）本会議 委員長報告～採決

吉田進一郎副議長の退任に伴い、9月定例会において西川哲司議員が、副議長に選出されました。

西川哲司副議長

このたび全会派一致で選出され、三条市議会副議長に就任いたしました。この職責の重さに身の引き締まる思いでございますが、市民の幸せのために、そして議会改革のためにも微力を尽くす決意でございます。皆様のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。



【議会報編集委員会】

委員長	梶 勉
副委員長	島田伸子
	岡田竜一
	小林 誠
	佐藤宗司
	山田富義
	笹川信子

発行	三条市議会
編集	議会報編集委員会
責任者	議長 下村喜作

三条市議会事務局
 電話:0256-34-5511(代) 内線 347
 F a x :0256-33-8861(直通)
<http://www.city.sanjo.niigata.jp/>
 E-mail gikaij@city.sanjo.niigata.jp



古紙配合率100%再生紙を使用しています



このパンフレットは環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

（8月）

（9月）

（8月）

（9月）

4日	自由クラブ行政視察 （福井県敦賀市、大阪府池田市、兵庫県豊岡市）
5日	新政クラブ行政視察 （大阪府八尾市、兵庫県宝塚市、静岡県掛川市）
6日	大阪府守口市議会視察來條
7日	栃木県足利市議会視察來條
8日	千葉県四街道市議会視察來條
9日	西川哲司議員行政視察 （青森県津軽市）
10日	総務文教常任委員会協議会
11日	三市議會議員合同研修会
12日	埼玉県戸田市議会視察來條
13日	議会報編集委員会・三市議長会議
14日	議会報編集委員会
15日	市民福祉常任委員会・各派代表者会議
16日	経済建設常任委員会
17日	総務文教常任委員会
18日	総務文教常任委員協議会
19日	決算審査特別委員会「市民福祉分科会」
20日	決算審査特別委員会「経済建設分科会」
21日	決算審査特別委員会「総務文教分科会」
22日	決算審査特別委員会
23日	各派代表者会議・議会運営委員会
24日	本会議「委員長報告、討論、採決」
25日	議会報編集委員会

編 / 集 / 後 / 記

創刊号を発行してホッと一息ついたと思ったら、もう9月議会！第2号議会報の準備！これは思った以上に大変だぞ、などと考えていたら追討ちをかけるように「一般質問者20人、大綱質疑も6人」と想定外の質問者の数。加えて今回の9月定例会は決算審査の他、水害対策関連議案・小中一体校関連議案など、議論白熱が予想され、議会報を編集する立場からすると限られた紙面で市民の皆様にどれだけ議会の様子が伝えられるか心配しております。

内容の評価は皆様からしていただきとして、今後とも議会の様子を分かりやすくお伝えしていきたいと思いますので、ぜひご感想をお寄せください。